



ジャンプタイムス

宇美町スポーツ少年団

〒811-2121 宇美町平和1-1-1

宇美町住民福祉センター内

携帯 090-9573-1988

☎ 092-933-2784

Fax 092-933-2741

メール umi-machi.j.s.c.a@leo.bbq.jp

編集:スポーツ少年団事務局

～楽しく防災を学ぼう！～ 防災体験会(避難所設営訓練)を開催

9月7日(日)に住民福祉センター体育館において、シップス活動交流会終了後に、楽しく防災を学ぼうをテーマに、防災体験会(避難所設営訓練)を実施しました。

9月1日は「防災の日」でもあり、日ごろから災害に対する備えをしっかりと行っておくとともに、宇美町役場地域コミュニティ課職員のご指導で、ハザードマップの確認や避難所が開設された際には、自ら考え行動できるように、ダンボールベッドの設営訓練を行いました。



ダンボールベッドは頑丈で3人乗っても大丈夫



みんなで協力すれば設置も片付けも早くできるね



ハザードマップで避難所や土砂災害危険地域等をチェックして自宅から避難所までの安全なルートを確認



リーダーが企画したレクは楽しいよ シップス活動交流会

9月7日(日)、宇美町住民福祉センター体育館において、シップス活動交流会(全体交流会)を開催し、リーダーと一般参加者合わせて120人が参加しました。

今回は、リーダー会で企画したレクリエーション交流を行い、ナンバーコール、人間知恵の輪、関所破り、ネコとネズミ、言う事一緒やる事一緒、木とリス、リレー等を行いました。

レクリエーション種目も起承転結を考えてリーダーが全て企画・運営を行いました。



小学1年生から楽しめるレクリエーションをリーダーが考え実践しました。各単位団で活用して欲しいと願ってます



未就学児や低学年の保護者の皆さん！ぜひ、お子さんと一緒にジャンプタイムスを見てください！

第52回日独スポーツ少年団同時交流in宇美町 心温まる交流を実現！

今年で52回目を迎えた日独スポーツ少年団同時交流では、8月8～12日の日程でノルトライン・ヴェストファーレン州のテヘという町から10人のドイツ団が宇美町を訪れました。

初日から最終日までずっと雨天でしたが、リーダー会のメンバーとホストファミリーを中心に素敵な交流を行いました。

次は君たちがドイツに行く番だよ。



宇美太鼓との素敵な和太鼓交流



8月9日に町立武道館で、至道会館空手道連盟による空手体験を行いました。指導者の丁寧な指導により思い出に残る楽しい空手体験となりました。



今回の交流も素敵なホストファミリーに恵まれました。ウェルカムレセプションでは初対面の緊張を和ませることができ、残り四日間の交流がとても楽しみです。

3日目はリーダー会が企画したレクリエーション交流の後、宇美太鼓のご協力で和太鼓体験を行いました。思いきり叩いて最後は一曲演奏できるようになりました。

また、宇美町弓道部のご協力で弓道体験を行い日本武道の神髄に触れることができました。



宇美町スポーツ少年団では「青少年を国際人に！」を合言葉に国際交流活動に力を入れています。



九州国立博物館見学



宇美八幡宮では「日本一の楠の森」のパワーを感じました



初日は宇美町長の表敬訪問を行い、町長も有意義な議論ができた喜んでいました。また、宇美町リーダー会と「スポーツとSDGs」というテーマでのテーマディスカッションを行いました。宇美町リーダー会からは「全体奉仕活動」と「アクティブ・チャイルド・プログラム」の取組を発表し、ドイツ団も日本とドイツの精神疾患の違いを研究して発表してくれました。



日独交流のだいご味はやっぱホストファミリー交流やね

日独交流では多くの体験プログラムを準備していますが、その中でもホストファミリーとの交流が一番大切にしています。

今回も8つの家族がホストファミリーとして協力してくれました。次回もぜひご協力いただきたいと思います。

ホストファミリーの手厚い「おもてなし」にドイツ団も大満足だったようです。



宇美町スポーツ少年団では約120人の中高生団員が所属し活躍しています。

第52回日独スポーツ少年団同時交流派遣 次は君たちがドイツに行く番だよ！

7月29日から8月14日にかけて、第52回日独スポーツ少年団同時交流(派遣)が行われ、宇美町スポーツ少年団リーダー会から、至道会館空手道連盟に所属する後藤誠真君と小西雄大君、後藤綾真君の3人を派遣しました。

日本団はドイツのミュンヘンに到着し、3日間の全体プログラム終了後、いよいよ10日間の地方プログラムへと出発しました。

ドイツのバーデン＝バーデンとハイデンという2つの都市を訪問し、チェスユージェントとの心温まる交流を深めました。

歓迎レセプションでは、空手の形を披露し、大変盛り上がりしました。

高校1年生でシニアリーダー資格を取得して、高校2年生でドイツに行くプランがお勧めです。

次は君たちがドイツに行く番だよ！



夏休み最高の思い出を作ってきたよ 全国スポーツ少年大会in佐賀県に9名が参加

7月31日(木)～8月3日(日)にかけて、佐賀県の波戸岬少年自然の家において、JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH 2025 SAGA (全国スポーツ少年大会佐賀県大会)が開かれました。

宇美町リーダー会から、スタッフリーダー7人と一般参加2人が参加しました。

カッターボート体験や佐賀県のプロスポーツチームとのスポーツ交流、有田焼の絵付け体験などの多彩で楽しいプログラムをとおして、全国の仲間たちと学び、友情を深めることができました。

来年は石川県での開催です。君も復興の力になろう！



沖縄の海で何を学んだ 九州ブロックスポーツ少年大会

8月14日(木)～17日(日)にかけて、沖縄県南城市の沖縄県立玉城青少年の家において、九州ブロックスポーツ少年大会が開催されました。

宇美町スポーツ少年団リーダー会から5人のリーダーを派遣しました。

初日は各班ごとに旗づくりを行い、2日目はスポーツレクリエーションや平和学習で平和の大切さを学びました。

3日目は待ちに待ったハーリー体験などのマリンスポーツを楽しみました。

キャンドルの集いもとても盛り上がり、参加したリーダー会のメンバーも、夏休み最高の思い出を作ってきました。



奥武島でのハーリー体験



平和記念公園での平和学習



盛り上がったキャンドルの集い

シニアリーダースクールで学んだ事 高校生リーダー1名を派遣

8月6日(水)～9日(土)に、静岡県御殿場市の富士山のふもとにある国立中央青少年交流の家において、令和7年度日本スポーツ少年団シニアリーダースクールが開かれ、宇美町スポーツ少年団リーダー会から、宇美町初心者バドミントンクラブの帖佐亮利(ちょうさ あきみち)君が参加しました。

シニアリーダースクールでは、全国から集まった仲間と共に成長できるプログラムが盛りだくさん用意されており、今回は特に「防災」をテーマにしたプログラムも実施されました。

スポーツ庁の室伏長官と一緒に、災害時に役立つ体の動き(姿勢を低くして速さを競うレース、毛布を担架に見立て障害物を避けて速さを競うレース等)を取り入れながらチーム対抗で楽しみつつ防災を意識する時間となりました。



5日の夕方御殿場市に到着「長旅お疲れ様」



スポーツ庁の室伏長官も参加した防災活動を取り入れた体験プログラム



宇美町では中高生の団員が約150人所属して頑張っています

特集！中体連でスポ少の団員が大活躍

筑前地区大会出場 宇美町剣友会少年剣道

中体連を終えて
宇美町剣友会 渡邊晟吾

6月21日新宮中学校にて、新チームになり初めての糟屋郡大会がありました。先輩が引退し、1・2年生を中心としたチームで挑みました。予選リーグは、新宮、古賀北と対戦し2勝して決勝トーナメントに進むことができました。決勝トーナメントの一回戦目を勝つと、筑前地区大会への出場権を獲得できる大きな一戦でした。対戦相手は志免東中学校で、大将戦までもつれる今までに体験した事のない緊張する試合でしたが、なんとか勝つことができました。

筑前地区大会は、7月14日に那珂川市民体育館でありました。リーグ戦で負けてしまい、決勝リーグに進むことができませんでした。この結果から、良い点や改善点が見つかったので、次の大会までに修正し、もっともっと努力し、切磋琢磨をして日々の稽古を全力で取り組み、昨日の自分を超越して強くなっていきたいです。



糟屋地区大会優勝 宇美町初心者バドミントンクラブ

6月14日(土)に須恵東中学校体育館にて糟屋地区中学校体育連盟バドミントン大会が開催されました。

団体戦は宇美中女子5名(坂本愛莉・葉山沙季・永沼莉心・安倍千尋・笹栗詩帆)が優勝、個人戦では、男子ダブルス(笹栗航太・安倍大造)が優勝に輝きました。また、団体戦選手の坂本愛莉さんは個人戦シングルスでも本領発揮して厳しい戦いの末、見事に準優勝を掴んでそれぞれが筑前地区大会への出場権を掴みました。

7月23日(水)団体戦、7月24日(木)個人戦が行われましたが健闘空しく2回戦で敗退となりました。県大会への道は閉ざされたましたが、一人ひとりが練習成果を出せた素晴らしい大会でした。



糟屋地区大会で大活躍の宇美中学校チーム



ダブルス優勝の安倍大造さん・笹栗航太さん



シングルス準優勝の坂本愛莉さん

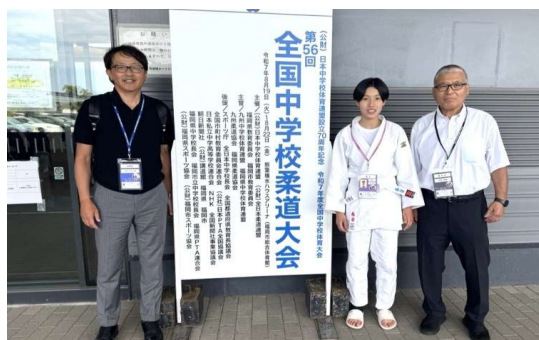
女子個人戦で全国大会出場 宇美町少年柔道教室2年小林春芽さん

8月21日 照葉積水アリーナで行われた、第56回全国中学校柔道大会に出場しました。宇美町から、全国大会に出場するのは、宇美町少年柔道教室で指導をしていただいている白垣先生方の時代以来、30数年ぶりだということで、何とも知らない心持ちでした。

全国大会1回戦。最初は大きな緊張で相手に先にポイントを取られてしまいましたが、これまでの練習を思い出し、後半に取り返すことができ、勝つことができました。続く2回戦では、今までうけたことのない寝技を決められ、何もできないまま敗れてしまいましたが、全国の舞台で試合ができたことはとても大きな経験となりました。

全国大会に出場できたのは、日々の練習で熱心に指導してくださった先生方のおかげです。技の細かい部分だけでなく、心の持ち方や試合への臨み方まで教えていただきました。改めて、先生の存在の大きさを強く感じています。

最後に、今回の経験を次につなげられるよう、これからも日々努力を重ね、来年も全国大会に出場し、今年より多く勝ち進みたいと思います。



全中出場の知らせを受けて急遽安川町長も試合会場を訪れ小林さんを激励してくれました
写真右はロサンゼルスオリンピックに出場された中西英敏さん



頑張った最後の夏 宇美スターズ球団

宇美スターズ 谷口 一真

8月16日、17日の2日間、僕たちは全九州公式少年野球鹿児島大会に出場しました。

この大会は3年生にとって中学野球最後の大会でした。部員12名で全力で戦いました。

1試合目と2試合目は、無事2試合とも勝つことができました。でも3試合目で負けてしまい、3年生の最後の大会が終わりました。でもいい試合だったし、最後まであきらめずチーム一丸となって全力で頑張ったのでとても印象に残りました。

これからは3年生が見せてくれたプレーを超えるように頑張りたいです。

新チームが始動しました。只今、僕たちと一緒に野球をしてくれる仲間を募集中です。みんな楽しく野球ができるとってもいいチームなので、入団待ってます。

いろんな種目で女子団員も増えてきているよ！どんどんチャレンジしてみてネ！



創立50周年 記念パーティーを開催 宇美ジュニアサッカークラブ

9月6日(土)にGRAND FESTA HAKATAにおいて、宇美ジュニアサッカークラブ創立50周年記念パーティーが盛大に開かれました。

創設者の石田幸雄先生も、当時は宇美中学校サッカー部をどうすれば強くできるか試行錯誤を重ねて来られましたが、やはり小学生対象のクラブを作り、年少期からサッカーに親しみ、サッカーを楽しむ文化を作っていくことが大切だとの考えで、チームの前身となる宇美東少年サッカースクールを立ち上げられました。

それから50年宇美町の少年スポーツの先駆者的立場で、他のクラブの模範となる活動を続けてこられました。

町長や、クラブ出身でデフサッカー日本代表GKで、デフリンピック東京大会の旗手も務められる松元拓巳さんにもスピーチをいただき、大変盛り上がったパーティーとなりました。

宇美ジュニアサッカークラブがこれから先100年続くクラブになることを心から願っています。



50年間チームを支えてこられた石田先生に花束と記念品が贈呈されました



宇美ジュニアサッカークラブ出身で、デフサッカー(聴覚障がい者サッカー)日本代表GKの松元卓巳さんを紹介する安川町長

第18回オーシャンカップを開催 原田バンビーズ

8月2・3日、宇美町南町民センター体育館にて、6チームが参加し、第18回オーシャンカップを開催しました。

原田バンビーズ 大津蘭夢

今回のオーシャンカップは、私にとって忘れられない思い出になりました。なぜかという、今回は最上学年で参加したからです。「明るく声を出す」に向かって、皆がプレーすることが出来ました。

練習していたフォーメーションをすること、ドリブルで中に入ったらシュートを打つことも、何度かできました。試合が全て終了して、思うような結果にはならなかったけど、試合でできなかった事をこれからの練習で頑張っていきたいと思います。



全国・九州ブロックスポーツ少年大会はすごく楽しくて一生の思い出になるよ！

オリンピックがやってきた 宇美町初心者バドミントンクラブが講習会を開催

「講習会で学んだこと」 水島 拓

7月13日に、北京・ロンドンオリンピック代表選手の前田美順選手に来ていただき、講習会がありました。

その講習会で学んだことが2つあります。1つ目は、ステップの速さです。ふだんの練習ではない速さで足を動かしたり、やったことがあるステップでもとても速く動かす練習をして、とてもきつかったけど、たくさん練習をして、その後の練習で役立てることができました。

2つ目は、スマッシュの打ち方です。最初に前田さんのプレーを見たときに、遠くからでもしっかりスマッシュが打てていて、すごいと思い見ていると、打つときに体をひねっていることが分かりました。そのあとの試合で実際にやってみると、速く打つことができたうえに、正確に打つことができました。

他にも前田さんは、返事などのとても大切なことを教えてくださったので、これからも、学んだ2つのことや返事を意識して練習を頑張って、強くなっていきたいです。



Yakult争奪5年生以下交流試合優勝 宇美ジュニアーズ球団



令和7年5月17日に東福岡連盟主催のYakult争奪5年生以下交流試合が桜が丘運動公園野球場で行われました。

6年生がいない中、5年生が下級生たちに声をかけ、引っ張っている姿がとても力強く感じました。子ども達の元気なプレーと保護者からの温かい声援が響き渡る中、5年生がしっかりと繋いで4年、3年もそれに答えようと一生懸命プレーしていました。

そして最後の試合、1点差で見事優勝を掴み取ることができました。とても楽しそうに野球をしている姿が多く見られた試合で、子ども達が日々成長している姿は輝いてました。

宇美ジュニアーズ球団は随時部員を募集しています。野球に興味のある方はぜひ林崎グラウンドにお越しください！

東福岡少年軟式野球連盟新人戦3位入賞 宇美ジュニアーズ球団



東福岡少年軟式野球連盟の新人戦が、3月9日(日)から3週間にわたって開催されました。みんなで話し合ってた考えたチームのスローガン「エンジョイ・ベースボール」を胸に、お互い声を掛け合い励まし合いながら試合に挑みました。

2日目までは何と4連勝！このまま全勝優勝を目指しましたが、最終日の1試合目は延長戦の末1点差で負けてしまいました。そして最終戦も力及ばず、新人戦の結果は4勝2敗となりました。

残念ながら優勝は逃しましたが、3位入賞と健闘しました。閉会式では、初めての公式試合で表彰され悔しい気持ち半分嬉しい気持ち半分といった、複雑で照れた様な表情が見られました。

うみSTAカップ2025を開催 スタンダーズジュニア



令和7年5月17日、18日にスタンダーズジュニア主催のうみSTAカップ2025大会を開催しました。

県外のチームを含む全24チームが宇美町に集まり、選手宣誓の言葉のとおりに、宇美八幡宮のクスノキのように逞しく、力強く戦い抜きました。メンバーも運営に携わり、大会の有難さや大切さを実感してくれたと思います。

12月にある決勝トーナメントも応援よろしくお願いいたします。



リーダーが企画するキャンプは楽しいよ 宇美町初心者バドミントンクラブ



井上 遥馬

宇美町初心者バドミントンクラブでは、毎年5月に宿泊キャンプをしています。

バドミントンをしたり、川遊びをしたり、夕食のカレー作りなどをして、とても楽しいです。ぼくは班長をして、みんなをまとめました。カレー作りでは、みんなの仲が深まったことがよかったです。

他にも夏の合宿・バーベキュー・クリスマス会といった行事があり、クラブに入っている人とのふれあいなどがあります。あまり上下関係などはなく、とても話しやすいです。

とても楽しいクラブなので、ぜひ体験入部をしてみてください。

全体奉仕活動頑張りました 宇美ジュニアーズ球団



宇美町スポーツ少年団では、6月を全体奉仕活動月間と位置づけ、全国の仲間と共に施設の清掃活動に取り組んでいます。

宇美ジュニアーズ球団でも、団員・指導者・保護者みんなで協力して、日ごろホームグラウンドとして利用している、林崎運動公園グラウンドの整備を行いました。

私たちスポーツ少年団が使っている施設は、他団体や地域の方々が利用される公共施設です。

他の利用者にも気持ちよくグラウンドを使ってもらおうと、びっしりはびこった雑草の除去を頑張りました。

指導者の皆さん、保護者の皆さん、団員たちもご苦労さまでした。

宇美町は日本でも有数の武道が盛んな町なんだよ！君も武道で心身を鍛えよう！

第1回指導者・母集団研修会 熱中症予防講習会習会に51人が参加

7月10日(木)に宇美町地域交流センター多目的ホールにおいて、宇美町スポーツ少年団第1回指導者母集団研修会として、大人向け熱中症予防講習会を開催し、51人の指導者と保護者が参加しました。

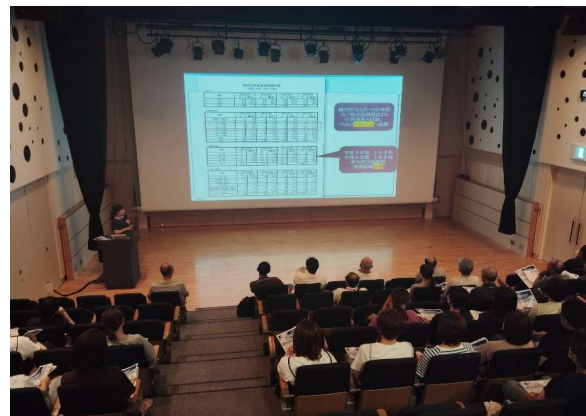
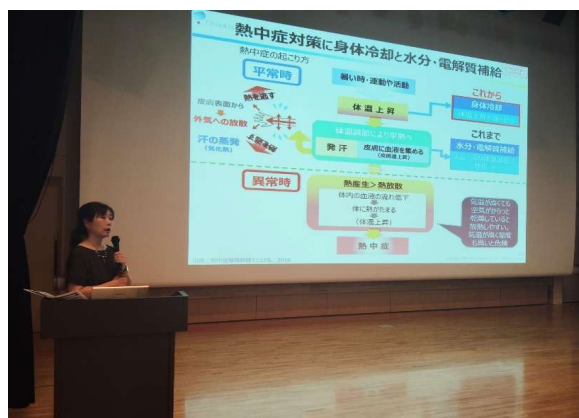
大塚製薬の大田原さんに最新の情報を取り入れて講義して頂きました。

昨年の夏は猛暑日が連続40日間も続くなど、これまでの記録を大きく更新する異常気象でしたが、今年の夏は昨年よりも更に暑くなるとの予報がでています。

熱中症は予防できる病気ですし、万一熱中症になっても、適切な対処を行えば重症化を防ぐことができます。

言い換えれば、予防も行わず熱中症が疑われた場合に適切な対処を行わなければ、重症化や最悪死に至ります。

団員の命を守る大切な研修会になりました。



スタートコーチ養成講習会 令和8年2月15日(日) 地域交流センターで開催

宇美町スポーツ少年団では、スタートコーチ養成講習会を、令和8年2月15日(日)に、宇美町地域交流センター2階多目的ホールで開催します。

現在、宇美町スポーツ少年団に登録している指導者は129名、その内公認資格であるスタートコーチとスポーツコーチングリーダー(スポーツリーダー)資格を所有されている公認有資格指導者は97名です。

残り32名の指導者の皆様には、スタートコーチの資格を取得していただき公認有資格指導者として活動していただきたいと願っています。

上位資格の取得等にもつながる大切な講習です。ぜひお申し込みください。

期日:令和8年2月15日(日)
場所:地域交流センター多目的ホール
締切:令和7年12月7日(日)
内容:講義「スポーツの意義と価値
スポーツ少年団とは」他
グループワーク

※実技講習は行いません

※お問い合わせはスポ少事務局まで

指導者の横顔



SEEKERS 齊藤幸仁さん

昨年の4月から宇美町スポーツ少年団に新規加盟したミニバスケットボールクラブのSEEKERS(シーカーズ)の指導者齊藤さんは、中高生時代にバスケットボールに携わり、社会人になってからは他のチームの指導

者をされていました。

娘さんがバスケットボールを始めたことをきっかけに、チームをつくり子ども達の指導を行いたいとSEEKERSを立ち上げました。

昨年の4月は、わずか6人からのスタートでしたが、団員募集のチラシを作成し、全ての小学生に配布し団員を勧誘されました。

今では団員数30人のクラブに成長しましたが、団員が増えた理由を「団員たちがそれぞれ友達に声をかけて、誘ってくれたことが大きいと思います。団員がバスケットを楽しんでいると、友達を誘おうとは思いません。それだけバスケットを楽しんでくれていると感じている」と話されました。

目標は、全国で通用するチームを育成すること。そのためにハードな練習も必要ですが、夏場の体育館は気温40度を超え、取り組みません。行政には体育館のエアコン設置を急いでもらいたいと話されました。

すてきな単位団 SEEKERS

保護者が感じる SEEKERSのすてきなところ

- *みんなで楽しいチームを作っていこうと、取り組んでいる。
- *団員みんなが協力的で、チームとして頑張っている姿が伝わってくる。
- *1年生の団員も沢山入団してくれて、今後の成長がとても楽しみ。
- *家に帰って「今日はこんな練習したよ」など、沢山話してくれるし、バスケの話で盛り上げられるのが良い。
- *コーチがとても優しく、習熟度に応じて、丁寧に指導して頂いている。
- *新入団員も沢山入ってくれて、チーム内で競争心が芽生えている。同級生で切磋琢磨できる環境が良い。
- *少子化の中ですが、上級性が下級生の面倒をしっかりと見てくれるなど、異年齢での活動がしっかりとできるのが良い。

団員が1年半で5倍に！その要因は



元気いっぱいSEEKERSの練習風景

SEEKERSは、わずか1年で団員が昨年の5倍の30人まで増えました。チラシなどを全ての小学生に配布して、勧誘を行っています。一番大切なのは、団員が活動を楽しんでいることです。

活動を楽しんでいるから、一緒に活動する仲間を増やそうと、一人一人が友達に声をかけて勧誘しています。

保護者の皆さんも、仲間を増やそうと知合いに沢山声をかけてくれています。

団員拡大には、やはりロコミローリング作戦の効果が大きいと感じました。

宇美町・スポーツ少年団に望むこと

部活動の地域展開が本格始動していますが、選手たちが中学生になってからの選択肢が増えていくよう、中学生のバスケットボールクラブを作りたいです。

体育館のエアコン設置を急いでください。



SEEKERS(シーカーズ)は、令和6年4月に宇美町スポーツ少年団に加盟した、男女一緒に活動しているミニバスケットボールクラブです。

設立当初は6人程でしたが、1年半で団員が約30人に増えました。

練習はとにかく楽しくを心がけて、日々活動しています。子ども達のレベルに合わせた練習メニューで取り組んでいます。

女子団員も増えてるよ



SEEKERSのメンバーは30人程ですが、半数は女子団員です。

キャプテンの梅津玲夢(りむ)さん(中)、副キャプテンの梅津月夢(るな)さん(右)と齊藤汐里(しおり)さん(左)は大の仲良しで、元気いっぱいでチームを引っ張っています。

SEEKERSのメンバーは、とにかくみんな元気で、いつも大きな声を出し合っています。

きつい練習もあるけど、練習が楽しいから皆で力を合わせて乗り越えられます。

コーチもとっても優しいし、団員のみんながとても協力的です。

女子団員も増えていきます。バスケットボールに興味がある女子のみなさん！私たちと一緒にバスケやらない、一緒にバスケを楽しもう！

練習日・会場・部費

練習日:月(17:00~19:00)

火(17:00~20:00)

水(17:00~19:00)

土(9:00~12:00)

会 場:宇美小・井野小体育館

部 費:月3,000円

対象者:小学1年生~6年生の男女

問合せ:齊藤幸仁 Tel090-9079-1915